

地域医療連携センター

センター長 齊藤 洋司



業務内容

地域医療連携(病病・病診連携)の推進

当院は、県内唯一の特定機能病院として高度な医療技術を提供すると共に、地域に根ざした各種医療サービスの提供により地域医療へ貢献することを目的に、平成14年4月地域医療連携センターを設置し、県内の医療機関との連携を図ってまいりました。

病気を抱えても、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護等の関係機関が連携して地域包括ケアシステムの構築が推進されています。

高齢化に伴い患者さんの疾病構造も変化し、求められる医療も変化する中で、医療資源を有効に活用し、より質の高い医療提供体制を実現するため、医療機能の分化・連携を進めていくことが必要です。

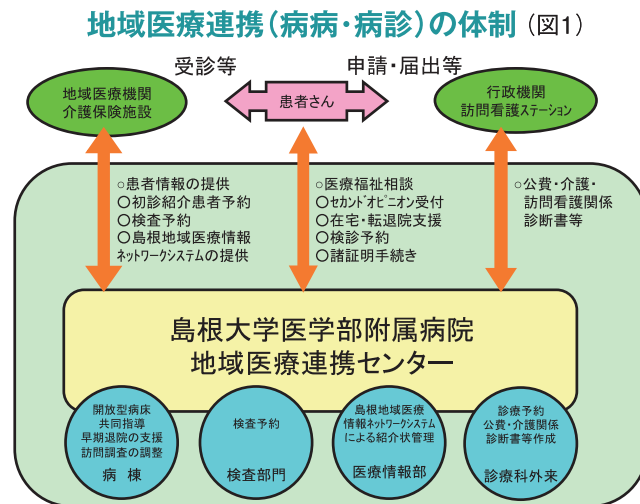
当センターは、患者さんや地域の関係機関と当院の各種医療サービスをつなぐ窓口です。地域に根ざした医療サービスの提供、患者さんが地域で安心して医療・介護などを受けていただくために地域医療機関・行政機関との連携を行っています。

当センターの主な役割は、患者さん、地域医療機関等からの紹介による当院受診への支援と、当院の治療を終えて自宅や他医療機関や施設等での療養生活を送るための支援、療養にかかる様々な医療福祉相談の対応を行っています。

連絡先

TEL : 0853-20-2061・2068
FAX : 0853-20-2063
E-mail : renkei@med.shimane-u.ac.jp
HPアドレス :
http://www.med.shimane-u.ac.jp/
RMCC/RMCC/index.htm

(図)



地域医療連携(病病・病診)の体制 (図1)

退院調整

全退院患者数の平成26年度の在宅等復帰率は約95%で、うち約15%の患者さんに退院調整を行っています。

入院が決定した時から、医師は退院支援の「要」「不要」の指示を出し、入退院センターで患者データベースを作成します。入院時には、主治医と病棟看護師が、入院によるADLの低下や、退院後に医療的処置が継続する等「退院を阻害する要因」を抽出し、早期からの退院支援を開始しています。退院調整看護師と医療ソーシャルワーカーがペアとなって、退院調整を行うことで「医療上の課題」「生活介護上の課題」を明確にすることができます。患者さんやご家族の意向を面接で確認し、適切な療養先(在宅・転院等)に適切な時期に退院できるよう調整を行っています。

退院調整にあたり、地域の医療スタッフ・ケアマネジャー等の関係者で顔の見える関係性を構築し、切れ目のない連携が重要であると考えています。入院前の情報、退院前カンファレンスでの情報共有にご協力ください。

患者サービス

○診療等予約

医療機関からFAX等による診療申込の受付、各種検査(単純CT、MRI、骨シンチ、胃カメラなど)の予約、院内の他科受診予約受付を行っています。

○公費負担制度の手続き

各種公費医療、その他医療の受給手続きおよび障害者手帳の申請手続き等について行政機関と連携し支援します。(特定疾患、小児慢性特定疾患、自立支援医療(育成医療、更生医療、精神通院公費医療)、養育医療、戦傷者医療、結核、生活保護)

○介護保険、訪問看護等の手続き

訪問看護ステーション、介護保険施設と連携し「訪問看護指示書」、「介護保険主治医意見書」の作成手続きを行っています。また、地域のケアマネジャーと介護関係の手続きに関する連絡調整の窓口となっています。

○諸証明の受付

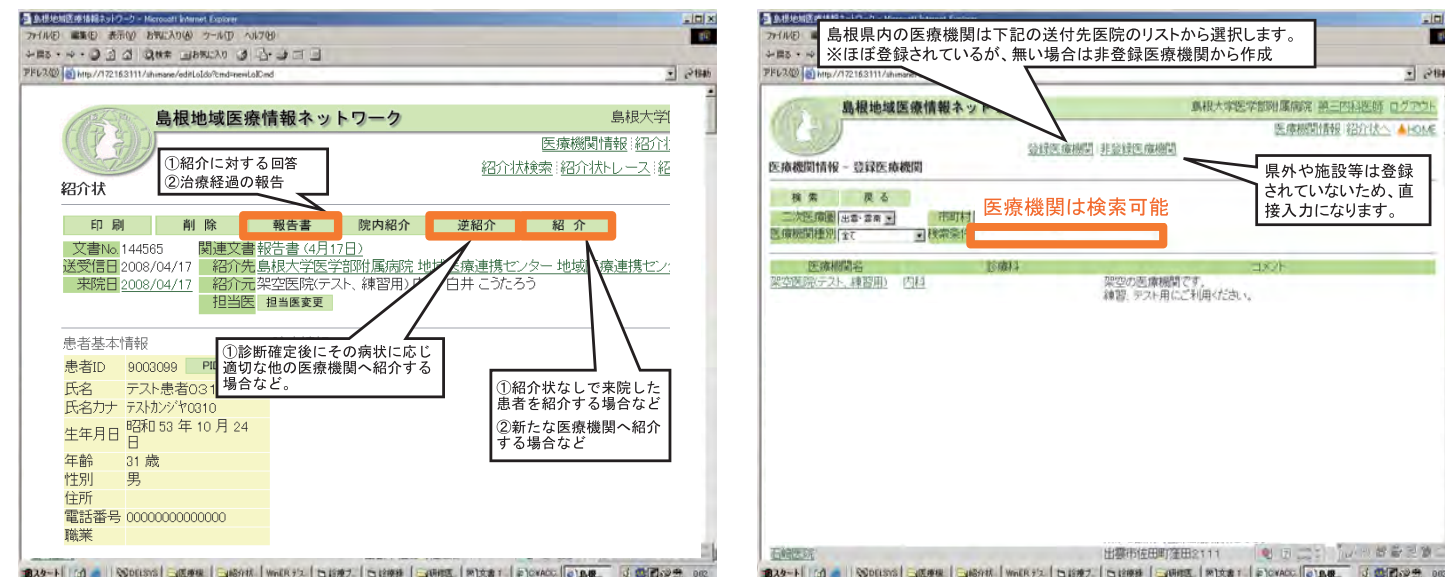
診療文書(各種診断書、入院証明書等)の作成依頼を受け付け、発行までの手続きをしています。

○いきいき健康講座

当院では、出雲ケーブルビジョン株式会社と共同して、いきいき健康講座「まめなくらぶ」という健康番組を制作しています。

出雲ケーブルビジョンのアナウンサーと対談方式で、当院の医師等が普段の生活の注意点や体の異変と病気との関わりなどの情報について、地域住民の方へ情報提供しております。

島根地域医療情報ネットワークシステム



地域医療情報ネットワークシステムの紹介状作成画面(左)と報告書例(右)

本システムは主として次の機能を持っており、このシステムはインターネットが利用できる環境であればどこからでも使用できます。本システムに会員登録いただきますとIDとパスワードを発行し、インターネット経由で本システムにアクセスすることで下記の機能が利用可能となります。

- (1) 登録医療機関相互間での医師宛・診療科宛紹介状の作成、電子メールによる送信、印刷
- (2) 登録医療機関相互間での診療結果報告書の作成、電子メールによる送信、印刷
- (3) 各種画像の送付
- (4) 医療機関・医師個人のプロフィール登録と参照
- (5) 地域連携クリニカルパスの送受信

まめネットと連携

当院は、島根県が構築し運用している「しまね医療情報ネットワーク」(愛称「まめネット」)に参加し、地域医療の機能分担と医療連携に貢献しています。

病院1階の文書受付窓口で、患者さんやご家族の方からの参加同意に基づき、まめネットのID発行や当院の患者さんのIDとの紐付けを行い、患者さんの情報(診療記録等)を、まめネットのネットワークを利用して、島根県内の医療機関等を結んでいます。

医療福祉相談

TEL:0853-20-2193

病気になると、さまざまな問題が起こります。当センターの医療ソーシャルワーカー等が、医療費の支払いや、身よりのない患者さんの治療への同意、入院に伴うご家族の育児や介護、病気が長びいた時の学校や職場との連絡、人間関係がうまくいかない等のご相談に対応いたします。

まずは患者さんご家族の話しを聴き、安心して治療が受けられるよう利用できる制度や保健・福祉等の担当者調整をします。

また、当院では、回復の見込みがなく、治療について自分の意思表示ができない状態になった時のために、事前に自分自身の希望を伝えておくしくみとして「事前要望書」を作成しています。当センターで入院に限らず、外来の段階からでも登録を受け付けています。

医療と福祉に関することなら、何でもご相談いただけます。

